

2026年7月3日

各位

会社名 アスクル株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 吉岡 晃
(コード番号:2678 東証プライム)

問合せ先
役職・氏名 取締役 CFO 玉井 継 尋
TEL 03-4330-5130

会社名 ソフトバンクグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長執行役員 孫 正義
(コード番号:9984 東証プライム)

会社名 ソフトバンク株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼 CEO 宮川 潤一
(コード番号:9434 東証プライム)

その他の
関係会社名 LINE ヤフー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 出澤 剛
(コード番号:4689 東証プライム)

2026年5月期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

アスクル株式会社の2026年5月期(2025年5月21日~2026年5月20日)の通期個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年5月期(2025年5月21日~2026年5月20日)通期個別業績と前期実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益又は 営業損失(△)	経常利益又は 経常損失(△)	当期純利益又は 当期純損失(△)
前期実績(A) (2025年5月期)	395,420	12,306	12,544	8,976
当期実績(B) (2026年5月期)	311,118	△13,809	△14,735	△22,395
増減額(B-A)	△84,302	△26,116	△27,279	△31,372
増減率(%)	△21.3	—	—	—

(2) 差異の理由

2026年5月期の通期個別業績につきましては、2025年10月に発生したランサムウェア攻撃に伴うシステム障害の影響により、一時的にWEBサイトからの受注停止を余儀なくされたことや、その後の復旧対応に伴う費用の発生に加え、関係会社株式の評価損を計上したことにより、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益はいずれも前期実績を下回る結果となりました。

詳細につきましては、本日、公表いたしました「2026年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の添付資料2ページ「(1) 当期の経営成績の概況」および「特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ」に記載のとおりです。

※・LINEヤフー株式会社は、IFRSにおいてアスクル株式会社を連結子会社としております。

また、同社はIFRSにおいてソフトバンク株式会社の連結子会社となっております。

- ・アスクル株式会社の日本基準においては、LINEヤフー株式会社はその他の関係会社に該当して
おります。

以 上